

2021年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
演劇史3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	宮下明日香			実務経験	有	職種	演劇制作				
授業概要											
日本の演劇がどのように成立し、現代にまで導かれているかを考察する 学術的に演劇を理解することにより、現場で必要とされる実践力へと結びつける											
到達目標											
神話の時代から、江戸・明治時代までの日本の演劇史を身につける 歌舞伎から新劇への移り変わりを学ぶことにより、現代の日本演劇の根底を理解する											
授業方法											
毎回資料を配布し、劇作家、作品の解説を行う その後、その題材に即した映像を鑑賞し理解する											
成績評価方法											
試験	80%	筆記試験により評価									
成果発表	10%	ノート提出、授業内発表により評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
授業内で扱う作品を事前に読んでおくことが望ましい 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	1年次の振り返り										
第2回	日本芸能の始まり										
第3回	日本芸能の始まり②										
第4回	宮廷芸能から庶民芸能										
第5回	能楽										
第6回	能楽②										

2021年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
演劇史3	
第7回	歌舞伎の成立
第8回	歌舞伎『妹背山婦女庭訓』
第9回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」
第10回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」②
第11回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」③
第12回	歌舞伎改良運動
第13回	新劇
第14回	新劇②
第15回	まとめ